

草津市都市計画審議会協議会 会議録

■日時：

令和5年11月28日（火）午後2時00分～午後3時00分

■場所：

草津市役所 4階 行政委員会室

■出席委員：

塚口委員、吉川委員、井澤委員、中瀬委員、田中委員、遠藤委員、藤井委員、
小野委員、西村委員、喜多委員、西川委員、金綱委員

■欠席委員：

宮本委員、北村委員

■事務局：

都市計画部 奥山理事、杉田総括副部長

都市計画課 西田課長、三浦課長補佐、廣畑主査、中村主事

1. 開会

- 開会にあたって、奥山理事より挨拶

2. 協議

大津湖南都市計画火葬場の決定に向けて

●事務局

<資料1～資料3について説明>

●委員

- ・計画地付近に国際情報高校と栗東高校があり、火葬場が整備されることで関係車両の通行量が増えるので、生徒の登下校の際の安全面が心配であるが、何か対策はされるのか。
- ・高校から要望等はあるか。

●事務局

- ・国際情報高校の正門からなるべく離れた位置に火葬場の出入口を計画しており、斎苑業者や施設利用者には、令和7年に開通予定の国道1号栗東水口道路を利用いただき、東側の方から出入りするよう案内する。
また、栗東高校の前の道路は通らないよう案内する。
- ・国際情報高校からは、生徒の安全を一番に考えるようにとのご意見をいただいております。路面表示でスピードを抑えるような案内等の安全対策について、今後も関係者と協議を

重ねながら進めていきたい。

●委員

・資料3の事業スケジュールにあるPFI事業者選定について説明してほしい。

●事務局

・新火葬場の整備や維持管理運営については、PFI事業として行うこととしており、令和5年度から令和7年度にかけてPFI事業者を選定する予定である。

●委員

・整備については栗東市、草津市の両市の課題をもとに行政が行うが、今後の運営は行政ではなく業者が行うということか。

●事務局

・整備を含め、供用開始後15年間の管理運営を民間事業者が行う予定である。
行政が設置する火葬場であるが、管理運営については民間事業者が行うことになる。

●委員

・現場の実務については、民間事業者が行うが、行政で基本方針等を定めていることから、最終的な責任は行政が持つとの認識でよいか。

●事務局

・その認識で問題ない。

●委員

・計画地付近の小野交差点は、交通量が非常に多く、特に通勤通学の時間帯は車、自転車歩行者が多いことから、地元の方や交通利用者の方からは、交差点改良についての要望がある。用地買収もあり、難しいかもしれないが、道路管理者へ働きかけていただけたらありがたい。

●委員

・民間事業者が運営するので、いたずらに火葬料金が上がっていくようなことにならないように行政で監視いただきたい。

3. 閉会

●閉会にあたって、杉田総括副部長より挨拶

以上